

平成31年1月10日

資料提供先：岡山県政記者クラブ、岡山市政記者クラブ、倉敷市政記者クラブ

## 「スマート通勤おかやま2018アワード」を決定しました！ 受賞事業所への表彰式を行います！！

平成30年10月22日（月）～26日（金）の5日間にわたって実施しました「スマート通勤おかやま2018」は、参加企業93事業所、参加人数5,764名と大変多くの方にご参加いただきました。

参加者の実施結果から、「スマート通勤おかやま」の取り組みに特に貢献していただいた9事業所に対し表彰させていただきます。

なお、実施結果及び受賞事業所につきましては、別添資料をご覧ください。

### 【表彰式のご案内】

#### ★岡山市内の6事業所を対象とした表彰式

日時：平成31年1月15日（火） 15時00分～15時30分

会場：岡山市役所 本庁舎3階会議室

#### ★倉敷市内の2事業所を対象とした表彰式

日時：平成31年1月16日（水） 11時00分～11時30分

会場：倉敷市役所 3階市長応接室

※実行委員会を代表して岡山市長及び倉敷市長、岡山国道事務所長が受賞事業所に表彰状を授与します。

※上記会場について当日の取材が可能です。

希望される方は、開始時刻の10分前までに会場へお越しください。

### 【スマート通勤おかやまとは？】

朝夕の交通渋滞の緩和や自動車から排出されるCO2の削減を目的とし、通勤手段を徒歩や自転車、公共交通機関の利用、マイカーでの相乗りや時差出勤などの「スマート通勤」を実施していただく取り組みとなっています。

詳しくは、スマート通勤おかやまホームページ (<http://www.cgr.mlit.go.jp/okakoku/mm/>) をご覧ください。

### 【スマート通勤おかやま実行委員会】

岡山県県民生活部県民生活交通課 | 岡山県環境文化部環境企画課 |

岡山市都市整備局都市・交通部交通政策課 | 岡山市保健福祉局保健福祉部保健管理課 |

倉敷市建設局都市計画部交通政策課 | 国土交通省岡山国道事務所計画課

### <お問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 岡山国道事務所

TEL 086-214-2220 (代表)

副所長（改築） 梅田 俊夫 （うめだ としお）

<担当> 計画課長 田嶋 崇志 （たじま たかし）

# スマート通勤おかやま2018 実施結果報告



(実施期間:10月22日(月)~10月26日(金)の5日間)

## 1. スマート通勤おかやま2018参加状況

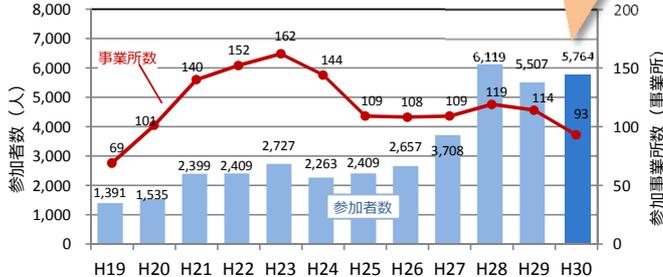
### ●参加状況

【スマート通勤おかやま2018の参加者・事業所数】

参加者数	5,764人
参加事業所数	93事業所

今年も  
多くの方が参加!

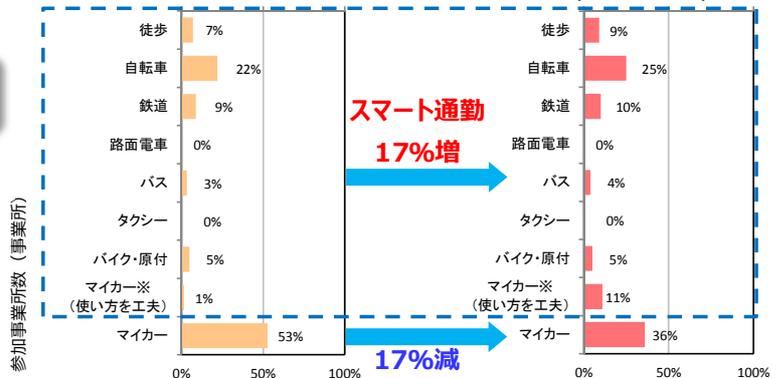
【参加者・事業所数の推移】



### ●交通手段の変化状況 (延べ人数)

【普段】

【スマート通勤期間中 10/22(月)~10/26(金)】



※「マイカー (使い方を工夫)」とは、マイカーでの相乗り、時差出勤、経路変更を指します。

## 2. スマート通勤おかやま2018アワード

大賞

### スマート通勤おかやま2018 大賞

株式会社ウエスコ

株式会社林原



スマート優秀賞 (岡山市)

社会医療法人 光生病院

スマート優秀賞 (倉敷市)

総合病院水島協同病院

スマート優秀賞

シャープタカヤ電子工業株式会社

※各部門におけるランキング(1~5位)の状況に加えて、参加人数などを考慮した総合的に判断して決定させていただきました。

※優秀賞は、岡山市・倉敷市・その他の市町村に所在する事業所の中から、大賞に次ぐ優秀な成績を取った事業所を選定させていただきました。

部門賞

### スマート通勤おかやま2018 部門賞



#### ●普段からスマートで賞



普段からスマート通勤をされている方が多い事業所

第1位	社会医療法人 光生病院	119人
第2位	株式会社ウエスコ	105人
第3位	株式会社林原	83人
第4位	岡山医療生活協同組合	80人
第5位	社会福祉法人 岡山博愛会	64人

#### ●公共交通活性化賞



公共交通で実施された割合が高い事業所

第1位	株式会社山陽設計	82.4%
第2位	弁護士法人太陽総合法律事務所	75.9%
第3位	株式会社 岡山情報処理センター	62.6%
第4位	株式会社林原	60.1%
第5位	両備ホールディングス株式会社両備バスカンパニー	51.3%

#### ●スマート復活賞



今年度復活参加されたうち参加者数が多い事業所

第1位	玉島信用金庫	70人
第2位	株式会社大和技術	14人
第3位	弁護士法人太陽総合法律事務所	12人

#### ●スマート健康賞



自転車・徒歩で実施された割合が高い事業所

第1位	株式会社サンキョウエンピックス	87.8%
第2位	旭電業株式会社	87.5%
第3位	株式会社イト日本技術開発	85.4%
第4位	DOWA IPクリエイション株式会社	84.1%
第5位	アサゴエ工業株式会社	82.8%

#### ●M・M賞

多様な通勤方法へ転換し渋滞緩和に貢献した事業所

第1位	株式会社ウエスコ	約1.22t
第2位	株式会社林原	約1.16t
第3位	シャープタカヤ電子工業株式会社	約0.74t
第4位	岡山放送株式会社	約0.61t
第5位	社会医療法人 光生病院	約0.51t

※M・M (モビリティ・マネジメント) とは、公共交通や徒歩など、(CO<sub>2</sub>排出削減量) 多様な交通手段をかしこく利用することを目指している取り組みのことをいいます。

#### ●スマート新人賞



初参加事業所の中で、参加者数が多い事業所

第1位	社会医療法人岡村一心堂病院	46人
-----	---------------	-----

※ランキングには、官公庁、公表不可とご回答いただいた事業所は含まれておりません。